

連携室だより

第26号

2020/3/18

市立輪島病院 地域医療連携室
〒928-8585
石川県輪島市山岸町は1番1地
tel:0768-23-0667 fax:0768-23-0668
email:renkei@city.wajima.lg.jp

2020年が始まって早3か月が経とうとしています。皆様いかがお過ごしでしょうか？当院では、コロナウイルスやインフルエンザ感染防止のため、面会を制限しております。日本国内でもコロナウイルスが猛威を振るっており、感染防止に努めていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。



2020年1月リ・オープンされた瀬戸医院からご挨拶



瀬戸 啓太郎 先生

輪島市門前町、大本山總持寺祖院表参道の実家で、父親が開業していた診療所（今は当院の駐車場）の後ろに、新に診療所を建て、父が亡くなり閉院してから25年ぶりに、令和2年1月9日に「瀬戸医院」を再開しました。

私は、門前町立本山保育所（現くしひ保育所）、櫛比小学校（現門前東小学校）、門前中学校、石川県立門前高等学校を卒業するまで、門前で暮らし、門前にはとても愛着があります。

父は昭和36年に自宅で開業し、66歳で亡くなる平成8年まで地域医療に尽くしました。

13年前の平成19年3月25日の能登半島地震で自家は母屋は全壊（建起こして修復）、蔵や納屋は倒壊、父の診療所は大規模半壊でした。門前地区も甚大な被害を被りました。

県の医療班の医師として各避難所を数回、巡回診療し、地域住民、顔なじみの方々が疲弊しているのを目の当たりにしました。

当地では、開業の先生方も減少し、特に、外科系の医師の不足で、切創、挫創などの診察・処置は近隣の病院に行かなければならないと聞いていました。

段々、顔なじみの方が、年をとり、衰え、亡くなられていくのも寂しい限りです。

私の専門は消化器外科でしたが、前の勤務先では近年は、検診科として特定検診、後期高齢者健診、企業健診など循環器等の診察も行っていました。

私も、今回、還暦を機に実家に戻り、地域医療に貢献したいと思っています。輪島市、特に門前地区は高齢人口率も高く、一人暮らしや、老々介護をしている方も多いです。訪問診療も出来るだけしていきたいと思っております。

診療所の設備は最小限に留め、地域のかかりつけ医として一般内科、小外科（切り傷や打撲・挫創）の治療をしていきます。今までの手術経験などの知識も活かし、治療・助言もできると思います。

私の出来ることには、限度もありますが、市立輪島病院など近隣の病院と病診連携をしながら、地域の方々のお役に立つ診療所を目指しています。

よろしくお願い致します。



★主治医の先生と一緒に退院前訪問に行ってきました★

輪島病院では、退院後も安心して在宅生活を過ごせるよう退院前訪問をおこなうことがあります。実際に患者さんが生活しているご自宅に伺い、患者さんの思いや動作能力にあわせた、環境調整やサービス調整をおこないます。院内からリハビリスタッフと医療ソーシャルワーカー、地域からケアマネージャーと福祉用具専門員が訪問をしています。先月は2件の訪問に、医師と訪問看護師にも同行していただきました！



内科の川崎先生と
医学生



訪問看護師坂下師長が
吸痰指導をおこなっている様子



内科の干場先生と
医学生

医学生に地域医療連携室の業務に関して感想をいただきました！

輪島病院では研修医だけではなく、金沢大学医学生の受け入れもしています。1か月間の実習期間に地域医療連携室の業務にも同行した感想をいただきました★



金沢大学保健医薬学域医学類4年生

吉川 琢馬 さん

総合診療実習で1か月間市立輪島病院にお世話になりました。市立輪島病院は地域の中核病院ということで、訪問診療や訪問看護、退院前訪問など、大学病院や金沢市内の病院ではなかなかできない体験ができました。訪問診療や訪問看護では医師の先生や看護師の方とともに病院になかなか通うことができない患者さんの家に行き、患者さんの調子確かめたりしました。訪問診療や訪問看護に行った患者さんの家は輪島病院から遠いところにあたり、山の中にあたりと病院に行きづらい場所にあり、そのような場所に住む患者さんに医療を提供するには訪問という形態が1番合っていると感じました。退院前訪問では医師、看護師、理学療法士、作業療法士、MSW等の様々な職種の方々や退院予定の患者さんの家に行き、患者さんが家でも生活できるのかを確認しました。こんなにもたくさんの方が退院に関わっているということを知り、とても驚きました。病院で病気の治療を行うことも大事ですが、それと同じくらい患者さんが生活しやすいようサポートするのも地域医療においては大切なのだと思いました。このような貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



とても素敵な雪だるまができました♪

ボランティアグループ
「なでしこ」の方と、
入院中の患者さんとで
作成した作品です★

～編集後記～

2013年オリンピック開催地が東京と発表され、あっという間に2020年を迎えました。日本でも新型コロナウイルスが流行している状況で、多くのイベントが自粛されています。そんな中でも、皆様にとって素敵な一瞬がひとつでも多くあるよう祈っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
《地域医療連携室職員スタッフ一同》